

SCHOTT
glass made of ideas

ゲーテガラス
RESTOVER®
TIKANA®

修復用ガラス



ショットは、特殊ガラス、ガラスセラミックスの分野をリードする国際的なテクノロジーグループです。130年以上にわたる優れた研究開発や素材と専門技術の蓄積により、多岐にわたる高品質な製品とインテリジェント・ソリューションを提供し、お客様の成功に貢献します。

ショットは、建築家やデザイナーと密接に協力し、室内や屋外空間の設計の幅を広げ、美しさや機能性の提案を通して、建築に新しい視点をもたらしてまいりました。ショットは、建築設計の重要なパートナーとしてお客様の信頼をいただいております。

表紙：かつて武器庫として使用されていたベルリンのドイツ歴史博物館の窓に、修復用ガラス RESTOVER® などエネルギー効率に優れた特殊な窓材が採用されています。

右：歴史的な記念物に指定されているベルリン＝フリードリヒ通り駅の涙の宮殿に、改修時に、当初採用されたガラス材に極めて類似した修復用ガラス TIKANA® を使用したガラス製ファサードが採用されました。

ショットの修復用ガラスは、昔の建築物に使われている窓材とよく似た雰囲気をもったガラスで、様々な年代の歴史的建造物を忠実に復元する際に理想的な効果を発揮します。ゲーテガラスは18世紀や19世紀の建造物に、RESTOVER® ガラスは1900年代初頭に建てられた建造物に適しており、TIKANA® ガラスは古典主義からモダニズムの時代の近代建築に適しています。これらのガラスはさらに、紫外線カットから断熱まで様々な加工が可能のため、現代建築の様々なニーズにもお応えできます。



当時の様式を克明に再現し時代性を忠実によみがえらせる 歴史的な様式を守りつつ最新の機能性を発揮

歴史的な記念物の修復は、あらゆる美的ニュアンスが重視され、とても精緻な技巧を必要とする作業です。ショットの修復用ガラスは、建築家が適切な仕事をする上で必要な幅広い特性を備えています。フルコーラ法という伝統的な技法を用いて製造されたガラスは、様々な年代の歴史的な窓ガラス独特の雰囲気を持っています。

ゲーテガラス

ゲーテガラスは無色のガラスで、18世紀や19世紀の窓ガラスに見られる不規則な凹凸感を備えています。このガラスは、貴重な鉛枠グレーディングを、風雨や環境条件による悪影響から守ります。

RESTOVER®

RESTOVER® は、19世紀末に製造された窓ガラスの雰囲気を再現しています。厚さを最小限に抑えているため、歴史的な窓枠や窓金物に容易に取り付けることができます。RESTOVER® LIGHT は表面の凹凸感を若干抑え、RESTOVER® PLUS は凹凸感が顕著な表面構造となっており、吹きガラスのような雰囲気を持っています。

TIKANA®

TIKANA® ガラスは特に、バウハウス様式の建造物に適しています。わずかに凹凸感のある表面が、古典主義からモダニズムの時代の近代建築に調和します。ショットの他の修復用ガラスと同様、TIKANA® ガラスは、歴史的な魅力と現代的な建造物の特性を融合させることができます。

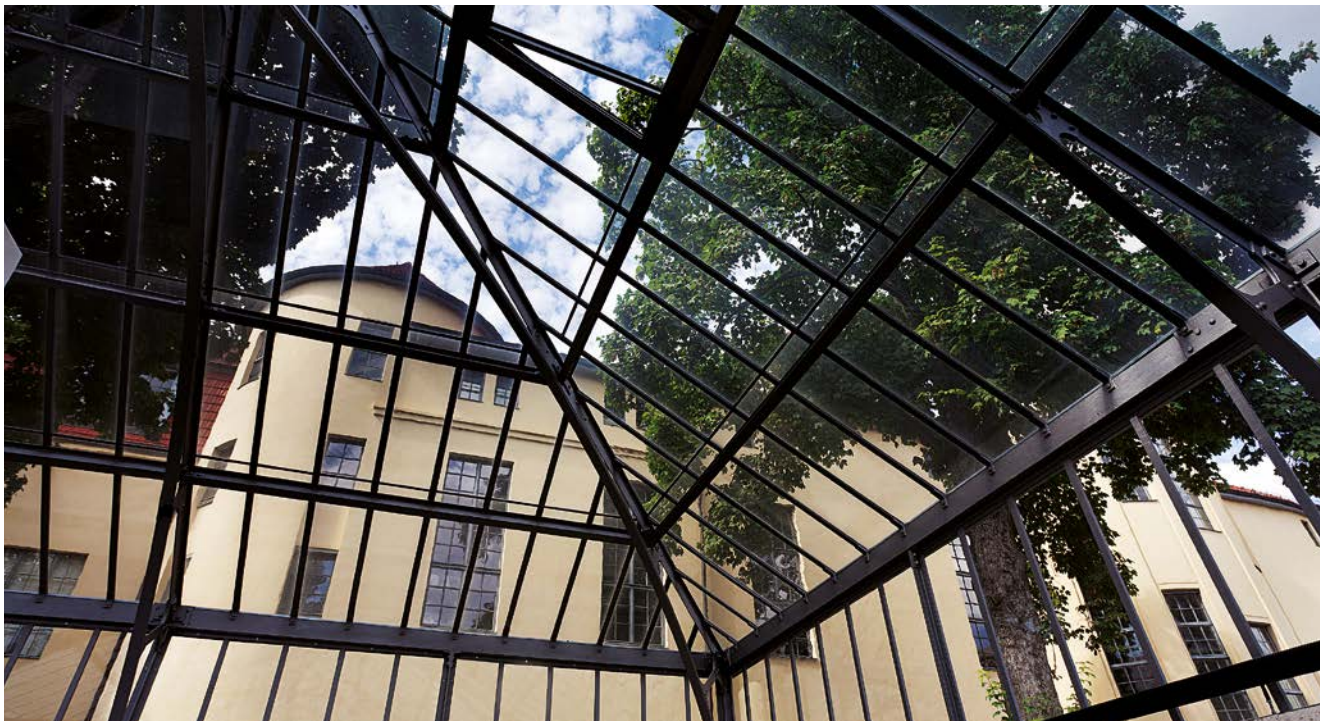
ショットの修復用ガラス

- 18世紀や19世紀の建造物に適したゲーテガラス
- 1900年代初頭の建造物に適したRESTOVER® ガラス
- 古典主義や近代建築に適したTIKANA® ガラス
- 紫外線カット機能を強化したガラスもご用意できます。
- 多彩な加工オプション（合わせガラス、コーティング、複層ガラスユニットなど）

左：TIKANA® 修復用ガラスは、バウハウス大学ワイマール（ドイツ）を改修する際に採用されました。
右：RESTOVER® ガラスは、ベルリンのドイツ歴史博物館に採用されています。







バウハウス大学ワイマール — プレンデルシェスアトリエ

ショットの修復用ガラス

時代性を損なうことなく、歴史的記念物の真価を今に伝える

ショットは、修復用窓ガラス材に、建築当初は存在し得なかった断熱、太陽光や紫外線からの保護、安全な天井への据え付け、盗難防止、防音など、実証済みの現代的なソリューションを組み合わせ、機能性を向上させています。これらのソリューションには、コーティングやフィルム、ガラス材の間への不活性ガスの充てん、複層ガラスユニット向けの多様なスペーサ、色ガラスなどがあります。例えば、バウハウス大学のヴァン・デ・ヴェルデ (Van de Velde) という建物では、TIKANA[®] ガラスを使った部品が、曇囲気を損ねることなく断熱効果と太陽光からの保護性能を発揮しています。従来のPVBフィルムは波長領域が280nmから380nmまでの紫外線に対してのみ保護効果を持っていますが、ショットは、380nmから420nmまでの波長範囲で紫外線透過率を57%から8%に低減するフィルムを開発しました。このフィルムはすべてのショット製修復用ガラスに採用することができます。

詳細はお問い合わせください。

ショット日本株式会社
〒160-0004
東京都新宿区四谷 4-16-3 9階
電話 03-5366-2491
Fax 03-5366-2481
sn.info@schott.com
www.schott.com/japan

ショット日本株式会社
〒160-0004
東京都新宿区四谷 4-16-3 9階
電話 03-5366-2491
Fax 03-5366-2481
sn.info@schott.com
www.schott.com/japan

